

令和2年度 スクールプラン 紀の川市立池田小学校

**紀の川市教育のテーマ
生涯共育**

- 子どもたちが学び合う
- 教師が学びをつくる
- 家庭・地域が学びを支える
- 紀の川市が学びを応援する

保護者や地域の願い

- 基礎・基本を確実に身につけ、学力を高めてほしい
- どの子どもも安心して安全に過ごせる学校にしたい
- 相手の気持ちがわかる子供に育ててほしい
- 地域の方に愛され、地域に愛着をもち、将来は地域の担い手になってほしい

前年度の学校評価

- 形成性・互見授業の充実
- 各自の授業力の充実
- 学校の取組が保護者や地域にわかりにくい

児童の実態

- 明るく温厚である
- やさしく素直である
- 自分の思いや考えを自信をもって表現することが苦手
- 家庭学習や読書の習慣をつける必要がある

【校訓】
明るく たくましい すなおな子

【学校教育目標】
自ら学び、思いやりの心を持って、たくましく生きる児童の育成

【めざす児童像】

- ・自ら考え、自らを高めようとする子
- ・心豊かで、自分も他者も大切にしようとする子
- ・健やかで、強い身体とたくましい心をもった子

つながる つなげる いけだのわ

地域とともに「チーム池田」で

< 重点目標 > (◎は特に重点的な取組) 分かる授業への工夫、考える授業へのしかけ 共に育つ仲間づくり

確かな学力

- ◎基礎・基本の確かな定着
- ◎子供主体の授業づくり
- ◎家庭学習の習慣化
- ◎図書館活用の推進
- ◎外国語教育の充実

豊かな心情

- ◎仲間づくり・学級づくり
- ◎いじめの未然防止、早期発見
- ◎特別活動・総合的な学習の充実
- ◎道徳・人権教育の充実

健やかな心身

- ◎基本的な生活習慣の確立
- ◎体力向上の推進
- ◎危機回避能力の育成

地域とともにある学校

- ◎家庭・地域との連携
- ◎幼保こ中への連携の推進
- ◎地域の資源活用の推進

< 具体的な取組 >

- 池小スタンダード・紀の川市学びのスタンダードを徹底した授業づくり
- 家庭学習の定着及び内容の充実
- 学校図書館の効果的な活用(図章詞書)
- 「瞳きらめく」の活用

- 児童会や学級会等で、子供が主体的によりよい学校・学級づくりに関われる機会を創出す
- いじめアンケートを毎学期実施し、未然防止・早期発見・早期対応に努める
- 「心のとびら」の活用と特別活動・道徳の充実
- もくもく清掃の徹底に努める

- 「早寝 早起き 朝ご飯」の推奨
- 自主マラソンの推進と朝の運動の充実を図る
- アレルギー等緊急時対応の徹底
- 避難訓練や交通安全教室を計画的に実施し、危機回避能力を育成する
- いけだ食育プロジェクトの継続・推進

- 校報「いけだ」、学年をより、学級をより等を通して学校の情報を発信するとともに、授業や行事等を積極的に関与する
- 「幼保こ中」との連携、中学校区での「小1」「小中」の連携を強める
- 地域の人材や自然・文化を積極的に活用する

< 指標 >

- ・全国学力・学習状況調査、県学習到達度調査で正答数4国・県平均を上回る
- ・「授業がわかる」(児童90%)
- ・「分かる授業、考える授業」の実践(教師90%)
- ・外国語教育の理解(体感80%)

- ・学級が楽しいと感じる(児童90%)
- ・いじめの解消率(100%)
- ・「心のとびら」の活用(100%)

- ・自主マラソンや県チャレンジランキングへの参加
- ・給食のアレルギーひやりはっと事象発生(0件)
- ・交通事故事象発生(0件)

- ・学校の様子がよく伝わった(保護者90%)
- ・幼保こ中との交流、連携した取組を実践できた
- ・学校運営協議会が効果的に機能した